

阿知賀小学校校舎等活用に関するサウンディング型市場調査の対話結果の公表について

令和4年 5月26日

下市町長 杵本龍昭

1. サウンディング実施の経緯

昭和56年に建築され、平成23年3月末に統合に伴い閉校となった阿知賀小学校の利活用法などについて、民間事業者の皆さまと対話し、市場性の有無や活用案などのノウハウ等を伺い、小学校敷地（校舎含む）の利活用のあり方及び事業者の選定方法等について検討することを目的とします。

2. サウンディングの実施スケジュール

令和3年 7月 12日	サウンディング実施要領の公表
令和4年 4月 26日	サウンディングの実施
令和4年 5月 26日	サウンディング結果概要の公表

3. サウンディングの参加者

サウンディング参加者 1事業者

4. サウンディング結果の概要

対話の対象項目	対話概要
利活用に関する提案	<p>利活用については、以下のような提案がありました。</p> <p>運動場を活用し、下市の新たな名物となることを目指していちごの栽培を行う共に、いちご狩りや地元産野菜・果物を集めたマルシェの開催、野外喫茶スペース、バーベキュー場等の設置を行い、地域住民と町外の人々が交流できる拠点として活用する。</p> <p>また、来訪者が下市町を買い物や観光で循環・滞在できるような仕組みづくりを目指す。</p>

5. サウンディング結果を踏まえた今後の方針

今回のサウンディング結果を踏まえて、小学校校舎（敷地含む）の利活用のあり方及び事業者の選定方法等について、引き続き検討を行います。